



令和2年度 馬橋小学校学校経営 グランドデザイン 案 R2.4.1

国・県の教育方針
「生きる力」の育成

松戸市の教育方針
「生きる力」の育成

馬橋小の教育理念
「はじめに子どもありき」(子供の目線で)
～ 馬橋小ユニバーサルデザイン～

学校評価から
・児童の実態
・保護者地域の願い
・教職員の願い

学校教育目標

学びに向かう力を持ち、心豊かに生きる子どもの育成
～ 未知にも対応できるたくましい子どもを育む～

(知)

すすんで学習(学ぶ力を育てます)
※ 基礎基本の習得
※ 学ぶ意欲の醸成(自ら学ぶ)
※ 豊かな思考力・判断力の育成
※ 学習習慣の育成
※ 特別支援教育の充実

合言葉

すすんで まばし!!

(徳)

すすんで行動(豊かな心を育てます)
※ 自他を認め合える
※ 助け合い、相手を思いやる
※ 元気なあいさつ
※ 決まりを守れる

(体)

すすんで運動(健やかな体を育てます)
※ 心身の健康を保持増進
※ 体力の向上
※ 防災意識の向上
※ 食に関する指導の充実

目指す教職員像

- ・子どもから学ぶ姿勢を大切にする教職員
- ・自らの判断のもと、報告・連絡・相談・確認を大切にできる教職員
- ・仕事の効率化と集中化を心掛け、健康管理を留意できる教職員
- ・コンプライアンス意識を持ち続ける教職員
- ・児童の健康・安全を守る

目指す職場像

- ・環境が整備された職場
- ・風通しの良い職場(声に出せる・話し合える)
- ・笑顔のあふれる職場
- ・信頼される職場
- ・感染症拡大防止

馬橋小のユニバーサルデザイン

1. 学習する子供の視点に立っているか。
2. 子供の多様性に着眼しているか。
3. 一人一人の子度に応じた学びを実現しているか。
4. 資質・能力の育成に向かっているか。

経営方針

(1) 主体的対話的で深い学びを通して、生きて働く知識・技能(確かな学力)の習得

基礎基本の定着・補充的・発展的学習の位置づけ(補充学習と習熟度別学習の推進)、切れ目のない探究的な学習(高学年教科担任制)、言語活動の充実と読書読み聞かせの推進。

(2) ユニバーサルデザインに基づく視覚的効果を学習活動に活用(ICTの活用)。

(3) いじめのない豊かな人間性の場の創造(関わり合い・認め合う場の充実)。

(4) 新型コロナウィルス感染拡大防止など健康で安全な生活が営まれる環境づくり(体育・保健・食育指導の充実)

(5) 保護者・地域との連携・協働及び地域教育人材の活用

(6) 実践的教育力を高めあう教職員研修の充実(校内研修・若年層研修・特別支援教育研修・OJT研修・教科研究等)

(7) 教職員間の共通理解に基づく、協力・支援体制の充実(生徒指導・特別支援教育・いじめ対応・不祥事品絶・業務改善等) 4部会を実施し、学校経営参画意識を向上していく。



《学びづくりプロジェクト》

学力向上委員会・研究推進委員会・
教育課程推進委員会及び各教科主任

目指す児童像 すすんで学び合う子ども
重点 主体的・対話的で深い学びを通じた、確かな
学力の習得

方策

- ・基礎基本の定着を図る。
- ・補充学習と習熟度別学習の推進
- ・ユニバーサルデザインに基づく視覚的効果を学習活動に活用する。
- ・コミュニケーション能力の育成

《心づくりプロジェクト》

生徒指導部・いじめ防止対策委員会・
教育支援委員会

目指す児童像 相手のことを考えられる子ども
t 重点 互いを認め合える雰囲気作り
方策

- ・道徳の「思いやり」のテーマ時に、よりよい言動について考える機会を設ける。
- ・遊びや学習のグループ、学級等での交流を通して、集団で活動することのよさを発見する。
- ・優れた作品や取り組みなどを通して一人ひとりのよさを認められるようにする。
- ・ゆとりをもって接し、励ます声かけをする。

自己信頼感

《仲間づくりプロジェクト》

特別活動部

目指す児童像 自他を認め合える子ども
重点 兄弟学級交流の充実

方策

- ・活動計画の見直し
- ・子どもたち同士がかかわる機会を増やす。

《健康・安全づくりプロジェクト》

体力向上委員会・学校保健委員会・
食育部・防災委員会

目指す児童像 安全に気をつけ、すすんで運動する子ども
重点 健康で安全な生活が営まれる環境づくり(体育・保健・食育活動の充実)

方策

- ・教科体育・保健学習の充実
- ・特級体力章や遊・友スポーツランキングの推進
- ・避難訓練を通した防災意識の向上
- ・食に関する指導における栄養教諭の活用

学年経営目標

学びプロジェクトから・心づくりプロジェクトから・仲間づくりプロジェクトから・健康安全プロジェクトから ※学年の取り組み

学級経営目標

学びプロジェクトから・心づくりプロジェクトから・仲間づくりプロジェクトから・健康安全プロジェクトから ※学年の取り組み